

グループホーム 夕陽が丘



グループホームとは、認知症の方が家庭的な環境の中で食事、排泄、入浴などの介護や日常生活での支援を受け家事を手伝うなどの生活リハビリを行いながら暮らすことによりご利用者それぞれの持つ能力に応じて自立した生活を営むことが出来る共同生活住居です。

～ ご利用可能な方 ～

少人数による共同生活を営むことに支障がない方
長崎市に住民票があり、要支援 2～要介護 5 の認定を受けている認知症の方
常時医療機関において治療する必要のない方



リビング



お食事

食事、掃除等、日常生活で行っているすべての動作を生活リハビリといえます。この生活リハビリを利用者の方に積極的に行っていただくことで、心身の自立意識を高めていただき、認知症の進行の緩和を目指します。もちろん、利用者の方が出来ないことにつきましては、お一人お一人の状態に合わせて介護スタッフがお手伝いをいたします。グループホームでの生活は、認知症の症状の進行を緩和するためにも、普段の生活をいつもどおりに行っていただくことを基本としております。ご入居者の方同士、そして介護スタッフとの和気あいあいとした生活の中で、「必要なときに必要な介護支援」を受けられることが、グループホームサービスの特徴です。

長崎市大浜町 543-5

095-865-2224

(担当者：杉山)

<https://kagurakai.or.jp/>

